評価のポイント

CL-2.リーダーシップとマネジメント能力

［76-2］リーダーシップ：看護チームとファシリテーション

あなたは業務の中で、ファシリテーション型リーダーシップをどのような場面でどのように活用することが考えられるでしょうか。

業務の中でチームリーダーの役割を担っていない場合も、チームにリーダーシップを発揮する場面、また、本ラダークラスの方々においては、サイドからのファシリテータ（促進者）としての役割を発揮することが数多くあることが想定される。
数多くのリーダーシップスタイルがあり、一貫した不変のスタイルよりは、それらを選択的に用いることが効果的であることも少なくない。
従って、ファシリテーション型リーダーシップを、カンファレンスなどの会議やミーティングは勿論のこと、実際の看護過程を展開している看護チームが業務を行っている過程の中でも大いに発揮することを考察することが期待される。
講義資料に提示してあるように、そのプロセスへの支援のタイミングは、支援時の留意点を踏まえて、業務・活動が円滑に進行していない時、実施のルールが守られていない時、グループでの課題達成が難しいと判断された時、リフレクションとシェリングがうまく進んでいない時などをはじめとして考察できることが期待される。